4月末の人口と世帯
人口 7.298人　男 3.560人　女 3.738人
（前月より　9人減）
1.406世帯
（前月より3世帯減）

広報いながわ

編集・発行
猪名川町役場
TEL（中谷）1・31
印刷　河西喜昇堂印刷所

涙新たに冥福祈る
町出身戦歿者の慰霊祭

奈良浄教寺

激しかった雨もようやく上がった五月十五日午前十一時、ここ奈良浄教寺に流れる「三奉請」の読経と共に、町出身戦歿者の慰霊祭が厳そかに執り行なわれました。

この日まつられたものは、町出身戦歿者三三八柱の殉国の霊位で、式場には観光バス五台を連らね、はるばる参列した遺族ら約三百名が、広い浄教寺の本堂を埋めつくしていました。

祭壇には猪名川町から運ばれた花で飾られ、式場に故郷の香りをただよわせていました。

住民課森田総課長の開式の辞についで導師の焼香、表白文、水越町長の祭文と続きました。

追悼の辞は、兵庫県知事（代理・摂播福祉事務所長池上栄二）北浦町議会議長、橋本忠二遺族会長の順で行なわれました。

水越町長は祭文に「いま静かに諸霊の悲壮な御最後と、悲嘆にくれられる御遺族の上に想いをいたす時、万感交々胸に迫まるを禁じ得ない。

今や今が国は、平和国家として郷土猪名川は阪神広域行政の地として、発展への途をひたすら歩んでいる。私はこの繁栄が、いたましい戦争の犠牲がその礎となっていることを忘れる事が出来ない。

平和と繁栄の恵みを受け、幸いにも生きながらえる私達は、この感激の新たにし、御家族の生活に不安のないように努め町発展、祖国発展のため努力を続けたい。この事こそ在天の諸霊の遺志に答える唯一の途であると固く信じている。」と述べました。

また橋本遺族会長は「誰でも幸福と長寿を願わないものはない。名利を捨て愛情を断ち自己の最も尊い生命を犠牲にして大勢のために尽す事が出来るならそれこそ神仏と云うべきだろう。

国家民族のため、身を犠牲にされた諸士こそ人の鑑みであり、その功は永遠にたたえられ、神として祀られる。諸士、また以って誡すべきでありましょう。

しかし、杖と頼む息子、柱と頼む夫を失われた遺族の方々を思う時、胸のつまる思いがする。

われわれは、二度とこの悲しみを味わうな様とが起らぬよう念じつつ、相扶け共に励ましあって幸福な人生が送れるよう、立派な人づくりに、住みよい町づくりに努めねばならない。

かくする事が英霊の心にそい得る道と思います。」と述べ、参列者に銘感を与えました。

続いて焼香にうつり、各会代表と遺族全員が慰霊の祈りを捧げました。

最後に遺族代表、織田堅次さんの謝辞があって、正午過ぎ盛儀の幕を閉じたのでした。

行政相談委員に
林宗三郎さん

兵庫行政監察局では従来から行政相談所を設け、国の行政機関及び県、市、町村が国に代って行なっている仕事や国鉄、電々公社、専売公社、その他の公団、公庫などの業務について、国民の皆さんから苦情を承わって、その解決の斡旋を行なっています。

このため、現地の皆さんのご便宜を考え、巡回苦情相談所を開設しております。しかし、距離や時間などの関係で、充分に皆さんのご要望にお答え出来ない状態であります。

そこで、現地の皆さんから気軽に申し出られた行政に関する苦情相談を聞いて、解決の斡旋をする「行政相談委員」を町に常駐することになりました。

猪名川町の「行政相談員は林宗三郎さん（木津）ですので、行政機関の仕事についてご納得のいかない苦情のある方は、遠慮なく相談委員にご相談下さい。費用は一切いりません。

母の日

母に感謝の手紙おくる
各小学校のよい子たち

五月十二日は母の日でした。どこのご家庭でも子どもたちが、カーネションをおくったり、ご馳走をつくったりして、お母さんを中心とした一日を過ごされたことと思います。

この日、猪名川、阿古谷、大島、楊津のよい子たちは、母さんの似顔絵と作文を書いておくるほか、カーネション入りのハンカチを買ってこれにそえました。

猪名川小二年　岡田　弘

おかあさん、ぼくはまいにちじゃことりにいって、ふくをぬらしてきてごめんね。

これから川からかえったら、ながぐつをほして、じゃことりのどうぐをかたづけますよ。

母の日には、ぼくとねえちゃんがはやくおきて、そうじをしてあげますから、ゆっくりねててね。

おかあさんへ

猪名川小五年　小東泰崇

母の日ですので手紙を書きます

お母さん、毎日どうもせわをありがとう。ぼくたちはせわをしてもらうのが、たいへんうれしいです。でも、ぼくたちのせわをするのはとてもたいへんだろうと思いますなんとかして、そうじやせんたくをするのに、もっとべんりな機械があったらいいと思います。

ぼくが大きくなって、お金があまるくらいためて、お母さんをもっともっと楽にしてあげたいと思っています。

どうかぼくが大きくなるまでぶじでいてほしい。そしたらぼくが大きな大きな家をたててあげたいみらいになったらロボットがなにからなにまでやってくれると、ぼくのむねにはうかんでいます。

このゆめがほんとうにかなえられたら、ぼくは今すぐにでもやってあげたいけれど、それは、ぼくたちのいる間にはむりだろうと思います。

ぼくたちがうまれてからここまで育ててくれたお母さん、ほんとうにありがとう。

だからお母さんを一日も早く楽にしてあげるために、たくさんおてつだいをしたい。

でも、今のぼくにはおてつだいをするという気がないのだ。だから早くお母さんのたのんだ用じをすなおに「はい」とへんじができるように努力したい。しけんも、つうしんぼもよいせいせきをとって、おどろかしてあげたい。

そうなる時はもう目の前まできている。だからそれを早くつかみたい。でも、なかなかつかめないのが弱点だ。その弱点を早くなおそうと思っています。

母の日ばんざーい、おかあさんばんざーい。

ぼくのおかあさんは世界一だ。

（泰崇より）

一方、手紙をうけとったお母さんの一人は、その感想を大要次の通り語りました。

「子どもたちから手紙と似顔絵をもらい、うれしく思います。

しかし、その手紙を読みかえしかみしめているうちに、あらためて色々なことが考えさせられました。

母として、その努めが果されているだろうか、子どもたちとの愛情のつながりはどうだろうか。

そう思う時、子らの感謝の気持をすなおに受け取ってよいものかと、とまどうような気さえします

母の日は、母にとっては反省の日です。この日は、母と子のあり方、その愛情などについて反省することによって、更にその意義が深まるものと思います。

労力は時期的に不足
産業振興アンケート
航空防除に殆んど賛成

さる三月末、町の産業課が町の全農家約一千戸を対象に行ないました「産業振興のアンケート」は皆さまのご協力を得て、よい結果をみることが出来ました。

調査をお願いした数約一千のうち、六百人近い方々からのお答えを戴きました。

これによって町産業の現況を知ることが出来ると共に、今後の進むべき方向が示唆されているように思われます。

調査集計のあらましは左記の通りです。

対象農家戸数	一、〇三〇戸
回収戸数	五七五戸
回収率	五七・一三%

1、希望作目と農業経営の拡大

(1)現在やっていられるもの。

(2)何を伸ばしたいか。（グラフ参照）

(3)どうして今まで出来なかったか。

資金がなかった	一八五
労力がなかった	二四二
個人ではいやだった	一八
同志がなかった	四〇
わからない	四九

(4)今後伸ばしたい事業をどのようにやりたいか。

共同	二二一
協業で	九六
個人で	一一三
わからない	五〇

2、農地問題

(1)委託耕作について。

やらせている	三五
やらせていない	一七七
やってもらいたい	四九
やってもらいたくない	六四
やりたい	五〇
やりたくない	五八

(2)土地整備事業について。

是非やりたい	一八八
現状でよい	一九一
その他	一六
わからない	四五

(3)労働問題

不足している	一三八
不足していない	七三
時期的に不足を来たす	二四三
余剰分あり	二七
余剰ない	八一

3、兼業問題

(1)兼業について。

現在兼業をやっている	二六四
将来兼業をやっていきたい	一五六
専業でやって行く	九五

(2)転職について。

転職したい	四三
転職したくない	三一四

4、その他

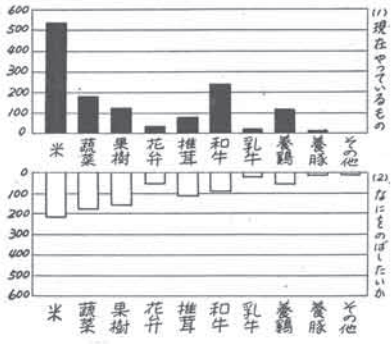
(1)航空防除

やってほしい	二九四
やりたくない	六三

(2)特産物直販事

やってほしい	二一四
やりたくない	四三

1.希望作目と農業経営の拡大



交通事故に
無料法律相談所のご利用を
原　豊作

五月十一日から二十日までの間「春の全国交通安全運動」が展開されました。この期間中、町内に一件の事故もなく終了致しました事は、町の皆様方の、この運動に対する深いご理解と、心からなるご協力の賜物でございます。

猪名川町交通対策委員会は、この運動に対し、小学校児童に交通安全訓練を実施したり、委員が街頭に立ち、道行く人に〃交通安全を呼びかけたりしたほか、あらゆる計画を立て、強力に推進してまいりました。事故なく終りました事は大変喜ばしい事でございます

この運動は、期間中の事だけではない事は、今更申し上げるまでもありません。日常生活の内において大変必要な事であります。

ラジオ、テレビ、あるいは新聞から報道されているいたましい交通事故から自分、子供、親、兄弟友人、知人に至るまで、すべての人々が被害者とならないよう、加害者とならないよう注意していただきたいと思います。

それは先ず交通規則を守ることが第一です。

そこで、皆さんにお知らせしておきたいと思います事は、望まない事ではありますが、自分の肉身に、知人に、友人に万一交通事故が発生したらどうしたらよいかという事です。交通事故の解決は場所、状況によって大変むつかしい事であります。時には、第三者が介在して大変不利を招き、泣き寝入りしたなどとよく聞く事です。

こんな場合は、今度出来た兵庫県交通事故法律相談所を利用して下さい。この相談所で行なっている法律相談の内容は、相談者から事実関係を聞き取り、責任の所在に関する法律上の判断を与え、損害の補償について適切な指導を致します。

これは、県が神戸弁護士会に委託して行なっているもので、県下に七カ所あります。猪名川町は、尼崎相談所が一番近いと思います

費用はいりません。

所は尼崎市難波二丁目で、神戸地方裁判所尼崎支所弁護士控室です。

以上「春の交通安全運動」にご協力いただきましたお礼と、交通事故に関する無料法律相談のことを申し上げました。

（猪名川町交通対策委員会幹事）

町の行事
（6月）

1日	集荷場落成式（笈組）
3日	苺の共進会（町役場）
3日	乳児相談、母子センター
5・6日	小児マヒ予防接種
17日	乳児相談（町役場）
26日	小児マヒ生ワク投与
下旬	学校結核検診

アンケートから教えられるもの
産業課長　植村重雄

去る三月末現在によります農業振興アンケートをお願い申し上げその結果を別記の通り記載申し上げ、皆様に御批判を戴きたく存じます。

町産業課と致しましても、農業振興のため、昨年より各部門別振興に力を入れ、その育成に努めつつあります。昭和三十六年から政府並びに県におきましても、農業構造改善事業を本格的に進められております。

われわれの農家所得を、他産業に従事する人々の所得との格差をなくするためには、現在の農業の内容を根本的に改めなければ、現状のままではなかなか農業の発展ひいては所得の増加が望まれぬことははっきりしております、誰でも日々、色々と思案検討しておられることとは、アンケートの数字より見ましても、はっきりと伺えるものと思われます。

しかし、今後の改善内容は、むずかしい言葉でいえば「選択的拡大生産方式」で、消費者がこれから先、多く消費すると見込まれる農産物の生産を増し、反対のものは減らす方法に基く主産地形成でもあると言えましょう。従って、当町として何を伸ばして行くか、その品目は何に決めるかという事が重要点と思われる訳で、これは農家の皆様の意向が強く反映して決められるものであると思います

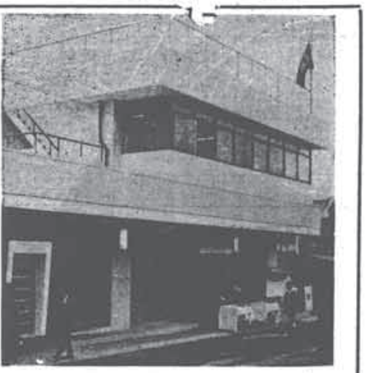
その点から、あまり色々と生産種目が多くては、主産地形成の趣旨に反し、農家の経営も個々の能率化を妨げると思われます。その点、現在はやや多角的な感があり今後こうした資料により充分検討して、基幹作用の選定の目安に致したく思っております。

なお、今後の事業のやり方等についても、今までの様な個々バラバラの形態では、極めて難しいと思われ、集中的に共同、協業的を希望されていることも数字の上に現れており、必ず取り入れねばならないと考えています。

一番難しいと言われる農地の整備事業も、良い環境地帯は、現状でよいとされていますが、その他には、かなりの希望もありましたこれは構造改善事業を推進するために、必ず取り入れねばならない事業であります。

そこで、こうした資料をもとに今後充分農業構造改善事業の必要性を認識願うため、講演会や説明会、研究会を開き、この事業の趣旨徹底に努めたく思います。

この事業の推進は、農家の皆様方のご理解が第一です。この趣旨を充分納得の上、強力にやり通そうという気運を作り、勇気を出して真剣に取り組んで行かれんことを切望してやみません。



中谷農協会館できる

昨年九月に着工した中谷農協会館がこのほど完成、五月二十四日午前十時から水越町長多田県議、各界の代表農協関係ら多数の来賓を迎え、盛大な落成式を行ないました。

延面積四百八十平方メートル、総工費二千七百万円で地上二階、鉄筋コンクリート造りのデラックスなもの。

階下に信用、購売、有線放送などをおき、二階には大会議室（ホール）和室、娯楽室があります。大会議室では生花、料理の実習農業技術の講習会などが開かれる設備があり、娯楽室には卓球台、碁バンを備えつけ、これからは農村センターとして、組合員につどいの場、いこいの場として活用してもらうということです。

（写真は新装なった中谷農協会館）

（青年の質問）

是非実施して欲しい
町民スポーツ祭

東京オリンピックを目の前にひかえ、スポーツは益々盛んです最近、阪神の各市で、スポーツ祭が行なわれていますが、町でもスポーツ祭を行なっていただけないでしょうか。

町財政、設備、場所などの不便な点があるでしょうが、そこはうまく考えて……。

町全体で楽しいスポーツをするということはいいことです。種目としては陸上競技、バレーボール、ソフトボール、テニス、卓球などがあり、特に陸上競技はいい運動だと思います。

また、いい成績の人は、他市との試合をして町のスポーツレベルを向上させて下さい。大変無理な意見とは思いますが、町長さんの実行をお待ちしています。

スポーツを好む一青年（16才）
（H・M）

各部門で計画進める
卓球、野球、キャンプ大会

町長の答

H・Mさん、お手紙ありがとう。率直なご意見をお聞かせ下さってうれしく思います。あなたのお尋ねのスポーツ祭についてお答えいたします。

おっしゃる通り、町の皆さん方が一カ所に集まり、スポーツで一日を楽しく過ごすということは、大変よいことだと思います。是非実現してみたいと考えます。

しかし、猪名川町には、災害復旧、学校建築、道路をよくすることなど色々な問題が山積しております。それに当町が南北に細長い地域であること、中心となる青少年が減ったことなどが理由で、その実現をためらわしていたのです

私も、スポーツが重要であることはよく承知しております。その意義は、単に身体をきたえるということだけではありません。その競技を通じ、フェヤーなスポーツマンシップを知り、チームワークの必要なことを学びます。

相扶け、相励まして事にあたるという協同の精神も、自ずから身につきます。このことはあなたの方がよくご存知でしょう。

町においてもスポーツのつどいは年ごとにさかんとなるようです。

先ず七月に町民卓球大会、少年野球、八月にキャンプ大会、九月にソフトボール大会を、更には家庭バレーボールの普及などを実施するよう、各部門において計画、準備を進めております。

たとえ規模は小さくとも、立派な施設がなくとも、町全体にスポーツ振興の気運がみなぎれば、町民体育祭も自然に実現される運びとなる事と思います。

私は常に町政の推進は、円満な和にもとずくものでなければならないと強調しています。スポーツを通じ、町の皆さん方がなごやかに結ばれるということは、よりよい町づくりに通じるものと思います。

H・Mさん、以上があなたのご質問に対するお答です。またご意見をお聞かせ下さいますことをお待ちしております。

（水越政夫）

福井収入役を再任

第五十八回の定例町議会は七日開き、任期満了に伴なう収入役福井弘氏の再任に同意しました。町制以来こんどで三期目です。

ご意見伺います
有放番組に声の広場

昨年初めから実施しておりました町政懇談会を、都合により昨年末をもって取り止めることとし、こころみも新たに〃声の広場〃を有線放送の時間に設けることになりました。

広くみなさまからのご意見、ご相談、提案等あらゆる声をまとめて、町民の方々の話し合いの場として活用いただき、必要な場合は町当局の回答を併せて放送することとしました。（これは〃町政アンケート〃の中のご意見にも、この種のこころみを強く望まれる声が伺われました。）この試みが広くみなさまのご期待にそえるように念願しております。

放送日

第三日曜日	中谷有線
第四日曜日	六瀬有線

いずれも午後十二時半から夜の「役場だより」の時間。

だれでも、いつでも、どんな方法でも、相談、意見提案等を総務課あてにお届け下さい。お寄せいただいたものは、全部放送いたします。直接回答を必要とするものには、担当者から直接いたします。なお、放送については、応募原文の主旨を損なわないように、係において責任をもちます。

生活教室へどうぞ
これから毎月開かれます

私達の身のまわりにある問題をとりあげ、改善の方法を研究していこうという生活教室が開かれることになり、去る五月二十二日、開講式と第一回の教室を開きました。

これは最近、兼業農家が増加し主婦の労働が過重となっていますので、この主婦労力をどうすれば少しでも軽くすることが出来るかが年間を通しての課題です。

この教室の開催は年間十回で、農繁期は中止し、大体月一回の予定です。

五月の第一回は「農繁期のスピード料理」について実習しました。

新生活へ第一歩
生活改善協議会開く

去る三月の定例町議会において水越町長は、新町政の方向を示すものとして、三本の柱をうちたてました。これは教育施設の充実、住民福祉の向上、経済力の培養の三つですが、その一つ、経済力の培養は生活改善、新生活運動の推進であると強調しています。

われわれの周囲の一切の無駄をはぶき、時間を大切にして、旧来の悪因習を改めることによって、個々の経済は勿論、町全体から失う財力を蓄積することは、現在の当町にとって意外に大きな「経済力の培養」につながるというものです。

町では去る五月六日、町長、岸本生活改良普及員、住民、総務、産業など関係各課長が集まって、この問題を取り上げて、種々検討を続けました。

一、まず推進母体を作ること。

二、実践母体をつくること。

三、何から取り上げ実践に移して行くか、例えば、結婚のこと、葬式のこと、時間のこと、催しのこと、娯楽のこと。

こうして町は、新生活運動へ第一歩を進めたわけですが、この運動の正しい考え方として、原総務課長は、次のように述べています

「まず節約ということについて考えてみたい。新生活改善の正しい姿は、豊かな文化的な生活設計をたてるということだ。そのためには、無駄な出費を節約することは勿論、毎月の出費に注意する必要があろう。今の暮しの中で、どの部分を節約すべきか、節約ということだけ、重点をおいて考えるべきではないかも知れないが、まずこれが第一となるだろう。新生活改善は、個人だけでなく多数の人のお互いの理解によって、初めて成果の上がるものと考える。

それぞれの地域によって風俗、習慣があり、因習的な、神がかり的な行事もみうけられるが、それらを如何に改善するか、長い間に培われたこれらの因習を打破し、新しい息吹きを吹きこむことは、困難なことに違いない。

計画が順調に行かぬ場合には、その障害を、出来ない場合は計画をそれぞれに検討し、勇気と根気をもって、この問題と取り組んでゆきたいと思う。」

調理師の特例講習会

伊丹保健所では、左記によって調理師の特例講習会を行ないます。

一、**受講資格**　昭和三十三年十一月八日現在で、調理従事経験が五年以上であるもの。

二、**講習期間**　七月十日から十八日までの間で、十四日の日曜をのぞく毎日。

三、**講習地**　西宮保健所、西宮市江上町

四、**願書締切日**　自五月二十日～至六月二十日（期限厳守のこと）

五、**願書手続**

(イ)調理師特例講習会申込書（一部）

(ロ)調理従事証明書（一部）

(ハ)受講手数料五百円（県証紙）

(ニ)戸籍抄本（一部）

(ホ)写真一葉（最近六カ月以内のもので名刺型）

(ヘ)願書様式は伊丹保健所栄養係または町役場住民課にあり。

(ト)送り先、伊丹市悠記町五三二　伊丹保健所、栄養係まで。

園芸

植木畑などに利用できる
除草剤の使い方

今年は、五月に入ってから、まれにみる降雨のため、草木類はわが世の春とばかりに伸びていますが私たちにとっては、雑草の繁茂ほどやっかいなことはありません

現在の農業労力からみても、また農業の進歩状況からしても、この雑草を一本一本手でぬいているようなことでは、近代的農業とはいえないと思います。

この雑草防止のためには、今までいろいろな薬剤が出ましたが、そのうちでも、畑作などに使える主なものについてお知らせいたします。

一、シマジン

畑作除草剤として最も広く使われている薬で、皆様方もよくご承知の事と思います。

本剤は茎、葉に散布しても効果は少なく、主に根から吸収されて、葉に移行蓄積されることによって、同化作用を抑制して、殺草力を現わすものでありますですから、一年生雑草の発芽前に、土壌に散布しておくと発芽発根と同時に吸収されて枯れることになります。

また本剤を土に散布した場合、ほとんど地表面一～一・五cmに吸着されるので、この層以下の種子、または根には害がないのであります。

使い方は、一〇アール当り一〇〇～一五〇gを、七〇～一〇〇ℓの水にとかして噴霧機で散布します。

雨降り直前または直後の散布は薬害が出ることがありますから注意して下さい。

二、カーメックス

大体シマジンと同じような殺草効果をもっています。

シマジンよりも、長い間効力が持続するともいわれており、また夏のいね科雑草でも、広葉雑草でも効果を現わしているようです。

三、シアン酸ソーダ

古くからある薬ですが、最近相当に販売されはじめています。

この薬は、前記二つの薬に比べてちがうのは、植物に触れた部分を枯らしますので、一年生の幼い雑草の除去に用いられます塩素酸ソーダー（クロレート・ソーダー）のように長く残ることがありませんので、果樹園、植木畑、その他永年作物園などに使用するとよろしいと思います。薬の使用量は、一〇アール当り二～四kgを、七〇～一〇〇ℓの水にとかして、春から秋にかけて、雑草のなるべく小さい時に晴天をえらび、雑草がよくぬれるように噴霧機で散布してやります。

その他ダウポン（DPA）アミゾール（ATA）クロロ（IPC）等色々なものが出ています

川西農業改良普及所
山本技師

明るい町
づくりに防犯燈

現在、町の防犯灯は町有四灯、ほかに地区で設置、管理されているものが栃原部落ほか四十五カ所ありますが、まだまだ町は暗いようです。

そこで防犯協会では、三十八年度には十七灯を設ける計画で、今その準備を進めています。そのほか各防犯灯を点検、こわれているものは修繕するなど、明るい町にするよう考えています。

巡査派出所の
名称変る

広根巡査部長派出所は、猪名川町巡査部長派出所に、広根巡査駐在所は柏梨田巡査駐在所に、それぞれ名称が変っています。

商工会だより

町の商工会は、去る五月二十一日午後一時から東光寺で、第一回の通常総会を開きました。

協議されたのは、昭和三十七年度事業報告ならびに収支決算書、昭和三十八年度事業計画案と収支予算案、年度内一時借り入れ金承認の件などで、いずれも原案通り可決されました。

ついで役員改選が行なわれましたが会長、副会長二名、理事十八名、監事二名がいずれも再選となりました。

会長　福村　得治
副会長　福中万太郎
〃　中西　清

この商工会は、五月二十七日、役員会を開き、各部会の正副部長を選考しましたが、次の方々がいずれも再任となりました。

商業部	福井　政二	村山　哲
工業部	中田令三郎	井谷　真一
企画部	東山　誠治	井田　信雄
金融部	東尾愛之助	平尾　吉治
税務部	和田　正雄	渡瀬　勉
観光部	荻野菊太郎	尾形　忠雄
建設部	小東　久夫	前西　実雄

求人

補助婦の募集
今井病院

晴風園今井病院が補助婦を募集しています。この補助婦というのは医師、看護婦の指示によって患者の世話をするのがその職務の内容です。多数ご応募下さい。

一、募集人員　若干名

二、待遇条件

1、月収一万円以上

2、昇給、賞与年二回

3、休日は一週間に一回

4、年令五十才までの方で旧高等小学校、または新制中学卒業以上の学歴を有する方。

5、被服貸与、交通費一部負担。

6、健康保険、厚生年金保険失業保険制度あり。

おわび

三月末の世帯数一、四一九は一、四〇九のあやまりでした。お詫びして訂正いたします。

慶弔（4月受付）

◉およろこび（出生）

地区	なまえ	とき	保護者
紫合	畑中　誠	4・1	誠一
槻並	加味　明美	4・2	輝夫
北田原	西角　文江	4・5	元一
槻並	奥西　勝恵	4・6	茂夫
東田原	村山　静香	4・8	久雄
木津	肥爪　梓	4・12	勝紀
槻並	下浦　誠	4・16	良明
紫合	川端　守	4・17	浩
島	樽井ルリ子	4・18	末広
鎌倉	細見　英行	4・19	武夫

◉おくやみ（死亡）

地区	なまえ	とき	年令
上阿古谷	仲上　いち	4・1	82才
北野	福村　常松	4・4	83才
広根	大西　こう	4・5	57才
柏原	平尾　幸次	4・18	78才
猪渕	上神新十郎	4・21	58才

＝たばこは町内の小売店で＝
たばこの12%が……**教育**に、**道路**に
産業の開発に使われます。
37年度は約240万円が町の収入になりました。